

第57回 全国高等専門学校体育大会テニス競技 兼
第45回 全国高等専門学校テニス選手権大会



大会期日 令和4年8月24日（水）～26日（金）
競技会場 大神子病院しあわせの里テニスセンター

主 催	一般社団法人全国高等専門学校連合会 公益財団法人日本テニス協会
担 当 地 区	四国地区
担 当 校	高知工業高等専門学校
開 催 校	阿南工業高等専門学校
主 管	全国高等専門学校体育大会テニス競技専門部 徳島県テニス協会 阿南工業高等専門学校
後 援	文部科学省 公益財団法人日本スポーツ協会 徳島県 徳島県教育委員会 公益財団法人徳島県スポーツ協会 徳島市 徳島市教育委員会 一般財団法人徳島市体育協会 阿南市 阿南市教育委員会 阿南市スポーツ協会 NHK徳島放送局 四国放送株式会社 一般社団法人徳島新聞社
協 賛	株式会社ダンロップスポーツマーケティング

社団法人全国高等専門学校体育協会マーク

全国高等専門学校体育協会マーク



手は技術を表わす。

手を開いた親指の部分为首、他の4本を翼にして、鳩を表徴している。
鳩は平和と共に伝書鳩の速力と正確さを表徴する。

下の楕円は大地を意味し、技術がしっかりと地についたものであることを求める。

心、技、体の3つが立派に調和した姿を青年諸君に強く期待する。

私はこのような心持でこのマークを作ったのである。

昭和42年 盛夏

赤 澤 鉦太郎

作家のご紹介

元 京都高等工芸学校助教授

元 京都市染色試験所圖案部長

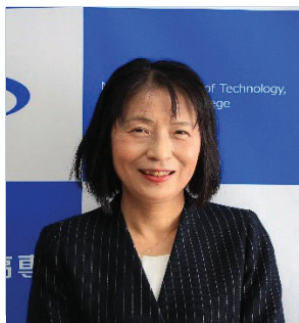
目 次

一般社団法人全国高等専門学校連合会会長 あいさつ	1
公益財団法人日本テニス協会会長 あいさつ	2
文部科学大臣 祝辞	3
第57回全国高等専門学校体育大会実行委員会実行委員長 あいさつ	4
第57回全国高等専門学校体育大会役員	5
第57回全国高等専門学校体育大会実行委員会	7
第57回全国高等専門学校体育大会実施要項	9
競技種目・競技日程・開催校・競技会場一覧表	12

【第57回全国高等専門学校体育大会テニス競技】

【第45回全国高等専門学校テニス選手権大会】

徳島県テニス協会会長 あいさつ	13
阿南工業高等専門学校長 あいさつ	14
第57回全国高等専門学校体育大会テニス競技兼第45回全国高等専門学校テニス選手権大会実施要項	15
大会役員・競技役員	18
競技日程表・式次第・大会本部・代表者会議・レセプション	19
団体戦出場校及び選手名	20
個人戦出場者	21
団体戦・個人戦組合せ	23
大会記録	28
全国高等専門学校テニス選手権大会の足跡	32
獅子奮迅像（優勝杯）について	34
優勝旗	35
競技会場案内図・宿泊先	36
救急医療機関・タクシー	37
全国高専体育大会の歌	



あ い さ つ

一般社団法人 全国高等専門学校連合会
会 長 後 藤 景 子

第 57 回全国高等専門学校体育大会が、四国地区を担当として開催されます。全国 57 校 62 キャンパスの高等専門学校を代表する学生諸君が集い、「四国の地で大喜！」のスローガンの下に、盛大なる若人の祭典が繰り広げられますことは、大きな喜びとするところでございます。

本大会は、高知工業高等専門学校を担当校とし、阿南工業高等専門学校、香川高等専門学校、新居浜工業高等専門学校、弓削商船高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校の6校を開催会場として、14 種目の競技が実施されます。全国8地区の大会で優秀な成績を収め、本大会出場の栄誉を勝ち取られた皆さんが、これまでの厳しい練習で培ってきた力を遺憾なく発揮されるとともに、それぞれの競技を通じて友情の輪が育まれることを期待しています。

本大会の目的は、高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚や高等専門学校学生相互の親睦を図ることにあります。併せて、練習を通じた心身の鍛錬や仲間とのコミュニケーション、大会での実戦等を通じて、学生の人間性の陶冶と人格形成を図り、将来の技術者としての資質と能力を磨くことに資するものであります。

参加される皆さん一人ひとりが本大会の目的を念頭に置かれ、高等専門学校の学生として節度ある行動のもとに、所期の目標を達成されることを祈念いたします。本年度、再び新型コロナウイルスの感染拡大が起こっていますが、基本的な感染防止対策を行ったうえで通常の対面型方式で大会を開催することとしています。本大会を成功させるためには、感染防止をはじめとして学生、教職員全ての参加者のご協力が不可欠です。是非ともオール高専で、本大会を成功させましょう。

来年度は東京工業高等専門学校を担当校とし、関東信越地区で開催されます。本大会における盛り上がりや次回の大会に引き継ぐべく、国公私立高専が一堂に集うことで、より全国高専の一体感、連帯感が醸成され、高専としてのアイデンティティが形成されることを強く望みます。

最後に、各関係競技団体並びに、御支援を賜りました文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、高知県、香川県、徳島県、愛媛県をはじめ、本大会の運営に御協力くださいました多くの皆様に心よりお礼を申し上げ、挨拶といたします。

あいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
会長 山西 健一郎

第 45 回 全国高等専門学校テニス選手権大会が、ここ徳島県徳島市大神子しあわせの里テニスセンターにおいて、盛大に開催されますことを大変嬉しく思うとともに、出場を果たされました代表選手のみなさん、ご指導にあたられた先生、コーチ、ご家族のみなさまに、心よりお祝い申し上げます。

また、未だ収束しないコロナ禍のもと、開催にご尽力いただいた、ご協賛の株式会社ダンロップスポーツマーケティング様、主催の一般社団法人全国高等専門学校連合会様をはじめとした、主管、ご後援、関係者のみなさまに、厚く御礼を申し上げます。

わたしたち日本テニス協会は、テニスを通じて、人と人、国と国とをつなぎ、その素晴らしさを伝え、すべての人が健やかで幸福な人生を享受できるような、多様性と調和のある社会の実現に貢献することを、理念としています。

選手のみなさんには、厳しい暑さの中、健康管理と感染防止に注意されながら、日頃の練習の成果を十分に発揮していただくとともに、お互いに協力し合い、助け合い、全力を尽くし合って勝利を目指すなかで培われた、仲間との絆をこの大会から持ち帰り、今後の人生に長く、役立てていただきたいと思います。

そして、ここから巣立ったみなさんが、将来社会で大いに活躍する社会人に成長されることを願っております。

最後になりますが、フェアプレー精神を表した「公平」「公正」「誠実」の言葉と、この大会とみなさんを支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、戦い抜いていただくことを希望して、わたくしのあいさつとさせていただきます。

祝 辞



文部科学大臣 末 松 信 介

体育・スポーツの振興と学生の健康増進や相互の親睦を趣旨として、高等専門学校が一堂に会し、「第57回全国高等専門学校体育大会」が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

スポーツは、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で極めて重要であり、各々の関心、適性等に応じて、日常的にスポーツに親しみ、楽しみ、又は支える活動に参画する機会の充実が求められています。

特に、次世代を担う青少年においては、体力を向上させるとともに、他者を尊重しこれと協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度を養い、実践的な思考力や判断力を育むなど、人格の形成に大きく寄与するものです。本大会に参加される皆さんが、日頃から勉学とスポーツ活動の両立に取り組まれていることは、大変喜ばしいことと思います。

文部科学省では、本年3月に策定した第3期スポーツ基本計画において、スポーツを「つくる／はぐくむ」、スポーツで「あつまり、ともに、つながる」、スポーツに「誰もがアクセスできる」の新たな「3つの視点」を支える施策を示し、国民の皆様が「する」「みる」「ささえる」ことを真に実現できる社会を目指しております。

本大会に参加された皆さんには、このたびの貴重な経験を契機として、「する」「みる」「ささえる」という様々な形で生涯にわたりスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフの実現に繋げていただくことを期待しております。

結びに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら本大会の開催に御尽力された一般社団法人全国高等専門学校連合会、関係競技団体をはじめ、関係の皆様方に敬意を表するとともに、本大会の成功を祈念して、お祝いの言葉といたします。

令和4年8月9日現在



ごあいさつ

第 57 回全国高等専門学校体育大会
実行委員長 井 瀬 潔
(高知工業高等専門学校長)

第 57 回全国高等専門学校体育大会が『四国の地で欢喜！』をスローガンに、令和 4 年 8 月 20 日を皮切りに四国地区で開催されます。高専体育大会は、高専教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成するとともに、学生相互の親睦を図ることを目的に実施されます。

昨年度の第 56 回全国高等専門学校体育大会の夏季競技は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期という形をとった競技もありましたが、全競技を実施することができました。全国大会で全ての競技が実施されたのは 2 年ぶりでした。感染症の影響は未だ続いておりますが、担当地区として、感染防止対策を徹底し、安全安心な大会運営に努めてまいります。次々に新たな変異株が出て、感染者数が完全には下がっていない状況ですが、全国 57 校 62 キャンパスの高等専門学校から選手諸君、指導教員をはじめ、多くの関係者をお迎えし、本大会を開催できますことは大きな喜びであり、競技開催校を代表して心から歓迎申し上げます。

1966 年 8 月に第 1 回全国体育大会が開催されて以来、今年で 57 年目になります。また、今年度は高専制度創設 60 周年の記念の年でもあります。今年の大会は、四国地区と神戸の競技会場で 14 種の競技が行われます。それぞれの競技担当校は、阿南工業高等専門学校（剣道、テニス）、香川高等専門学校高松キャンパス（ソフトテニス、柔道）、香川高等専門学校詫間キャンパス（硬式野球、サッカー、バドミントン）、新居浜工業高等専門学校（バレーボール、水泳）、弓削商船高等専門学校（陸上競技、バスケットボール）、高知工業高等専門学校（卓球、ハンドボール）、神戸市立工業高等専門学校（ラグビーフットボール）の 6 高専 7 キャンパスにおいて熱戦が繰り広げられます。

新型コロナウイルス感染拡大による部活動の練習時間の短縮や一時休止、他校との練習試合の自粛など様々な制約がある中、学生諸君が積み重ねてきた努力と技量を十分に発揮されることを願っています。

最後に本大会を開催するにあたり、厳しい状況のなかで課外活動をご指導されてきた方々、大会運営へ多大なるご支援をいただきました関係諸機関・団体並びに関係各位に心より感謝申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

第57回全国高等専門学校体育大会役員

名 誉 会 長

公益財団法人日本陸上競技連盟会長	尾縣 貢
公益財団法人日本バスケットボール協会会長	三屋 裕子
公益財団法人日本バレーボール協会会長	川合 俊一
公益財団法人日本サッカー協会会長	田嶋 幸三
公益財団法人日本ハンドボール協会会長	湧永 寛仁
公益財団法人日本テニス協会会長	山西健一郎
公益財団法人日本バドミントン協会会長	関根 義雄
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会会長	森 重隆

会 長

奈良工業高等専門学校長	後藤 景子
-------------	-------

副 会 長

東京都立産業技術高等専門学校長	渡辺 和人	サレジオ工業高等専門学校長	小島 知博
長野工業高等専門学校長	土居 信数	一関工業高等専門学校長	荒木 信夫
仙台高等専門学校長	澤田 恵介	秋田工業高等専門学校長	植松 康
鶴岡工業高等専門学校長	森 政之	福島工業高等専門学校長	山下 治
神戸市立工業高等専門学校長	末永 清冬	八戸工業高等専門学校長	圓山 重直

顧 問

文部科学省スポーツ庁長官	室伏 広治	文部科学省高等教育局長	増子 宏
公益財団法人日本スポーツ協会会長	伊藤 雅俊	公益財団法人全日本剣道連盟会長	張 富士夫
公益財団法人日本水泳連盟会長	青木 剛	愛媛県知事	中村 時広
香川県知事	浜田 恵造	徳島県知事	飯泉 嘉門
高知県知事	濱田 省司		
愛媛県教育委員会教育長	田所 竜二	香川県教育委員会教育長	工代 祐司
徳島県教育委員会教育長	榊 浩一	兵庫県教育委員会教育長	藤原 俊平
高知県教育委員会教育長	長岡 幹泰		
松山市長	野志 克仁	三豊市長	山下 昭史
高松市長	大西 秀人	丸亀市長	松永 恭二
徳島市長	内藤佐和子	阿南市長	表原 立磨
高知市長	岡崎 誠也		
松山市教育委員会教育長	藤田 仁	三豊市教育委員会教育長	長尾 卓也
高松市教育委員会教育長	小柳 和代	丸亀市教育委員会教育長	末澤 康彦
徳島市教育委員会教育長	松本 賢治	阿南市教育委員会教育長	坂本 和裕
神戸市教育委員会教育長	長田 淳	高知市教育委員会教育長	松下 整

公益財団法人愛媛県スポーツ協会会長	大塚 岩男	公益財団法人香川県スポーツ協会会長	槇田 實
公益財団法人徳島県スポーツ協会会長	柿内 慎市	公益財団法人高知県スポーツ協会会長	青木 章泰
関西ラグビーフットボール協会会長	萩本 光威		
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団理事長	本田 元広	三豊市スポーツ協会会長	渡邊 究
公益財団法人高松市スポーツ協会会長	吉瀬 通夫	公益財団法人丸亀市スポーツ協会会長	齋藤 栄嗣
一般財団法人徳島市体育協会会長	中山 昌作	阿南市スポーツ協会会長	吉田 利晴
一般財団法人愛媛陸上競技協会会長	濱崎 栄則	一般社団法人愛媛県バスケットボール協会会長	松尾 和久
愛媛県バレーボール協会会長	中村 進	一般社団法人愛媛県水泳連盟会長	尾崎 英雄
一般社団法人香川県サッカー協会会長	嶋 靖博	香川県バドミントン協会会長	大森 博一
香川県柔道連盟会長	高木 謙治	徳島県テニス協会会長	秋山 修一
一般社団法人高知県卓球協会会長	青木 章泰	高知県ハンドボール協会会長	中谷 元
一般社団法人兵庫県ラグビーフットボール協会会長	田中 康憲	香川県ソフトテニス連盟会長	多田 光廣
高松市ソフトテニス協会会長	吉原 正文	香川県高等学校野球連盟会長	塩崎 潤
徳島県剣道連盟会長	藤川 和秋	南国市卓球連盟会長	高野 弘

参 与 等

釧路工業高等専門学校長	大塚 友彦	八戸工業高等専門学校長	圓山 重直
茨城工業高等専門学校長	米倉 達広	鈴鹿工業高等専門学校長	竹茂 求
明石工業高等専門学校長	土居 信数	徳山工業高等専門学校長	勇 秀憲
香川高等専門学校長	田中 正夫	佐世保工業高等専門学校長	中島 寛
競技運営専門委員会副委員長 東京都立産業技術工業高等専門学校教授	門多 嘉人		

実 行 委 員 会

実行委員長

高知工業高等専門学校長 井 瀬 潔

副委員長

神戸市立工業高等専門学校長	末 永 清 冬	弓削商船高等専門学校長	石 田 邦 光
新居浜工業高等専門学校長	鈴 木 康 司	香川高等専門学校長	田 中 正 夫
阿南工業高等専門学校長	箕 島 弘 二	高知工業高等専門学校学生主事	長 山 和 史
高知工業高等専門学校体育主任	市 村 梨 乃		

委 員

神戸市立工業高等専門学校学生主事	小 森 田 敏	弓削商船高等専門学校学生主事	水 崎 一 良
新居浜工業高等専門学校学生主事	野 田 善 弘	香川高等専門学校高松キャンパス学生主事	吉 澤 恒 星
香川高等専門学校詫間キャンパス学生主事	富 士 原 伸 弘	阿南工業高等専門学校学生主事	錦 織 浩 文
神戸市立工業高等専門学校体育主任	春 名 桂	弓削商船高等専門学校体育主任	富 永 亮
新居浜工業高等専門学校体育主任	多 田 博 範	香川高等専門学校高松キャンパス体育主任	中 瀬 已 紀 生
香川高等専門学校詫間キャンパス体育主任	横 山 学	阿南工業高等専門学校体育主任	新 井 修
神戸市立工業高等専門学校事務室長	山 出 和 史	弓削商船高等専門学校事務部長	渡 邊 一 右
新居浜工業高等専門学校事務部長	三 戸 毅 啓	香川高等専門学校事務部長	須 藤 晴 夫
阿南工業高等専門学校事務部長	臣 守 常 勝	高知工業高等専門学校事務部長	増 間 芳 雄
神戸市立工業高等専門学校学生係長	藤 田 智 也	弓削商船高等専門学校学生課長	成 田 悦 子
新居浜工業高等専門学校学生課長補佐	村 上 統 紀	香川高等専門学校高松キャンパス学務課長	三 谷 雅 恵
香川高等専門学校詫間キャンパス学生課長	塩 入 英 次	阿南工業高等専門学校学生課長	早 瀬 喜 春
高知工業高等専門学校学生課長	徳 弘 靖 人		

競 技 部

部 長 高知工業高等専門学校体育主任	市 村 梨 乃		
副部長 神戸市立工業高等専門学校体育主任	春 名 桂	副部長 弓削商船高等専門学校体育主任	富 永 亮
〃 新居浜工業高等専門学校体育主任	多 田 博 範	〃 香川高等専門学校高松キャンパス体育主任	中 瀬 已 紀 生
〃 香川高等専門学校詫間キャンパス体育主任	横 山 学	〃 阿南工業高等専門学校体育主任	新 井 修
委 員 神戸市立工業高等専門学校	寺 田 雅 裕	委 員 神戸市立工業高等専門学校	吉 本 陽 亮
〃 弓削商船高等専門学校	水 崎 一 良	〃 新居浜工業高等専門学校	今 城 英 二
〃 香川高等専門学校高松キャンパス	吉 澤 恒 星	〃 香川高等専門学校詫間キャンパス	有 馬 弘 智
〃 阿南工業高等専門学校	中 島 一	〃 高知工業高等専門学校	刑 部 純 平

種目別競技委員

陸上競技

委員長 弓削商船高等専門学校 佐久間 一行 委員 弓削商船高等専門学校 村上 知弘

バスケットボール

委員長 弓削商船高等専門学校 水崎 一良 委員 弓削商船高等専門学校 榊田 温子
委員 弓削商船高等専門学校 八原 瑠里

バレーボール

委員長 新居浜工業高等専門学校 塩貝 一樹 委員 新居浜工業高等専門学校 松田 雄二
委員 新居浜工業高等専門学校 浅地 豊久

ソフトテニス

委員長 近畿大学工業高等専門学校 齊藤 彰史 委員 香川高等専門学校高松キャンパス 與田 純作
委員 香川高等専門学校高松キャンパス 山本 雅史 委員 香川高等専門学校高松キャンパス 前田 祐作
委員 香川高等専門学校高松キャンパス 木村 祐人

卓球

委員長 高知工業高等専門学校 横井 克則 委員 高知工業高等専門学校 谷本 壮太
委員 高知工業高等専門学校 北村 一弘 委員 高知工業高等専門学校 横山 有太

柔道

委員長 香川高等専門学校高松キャンパス 多川 正崇 委員 香川高等専門学校高松キャンパス 荒牧 憲隆也
委員 香川高等専門学校高松キャンパス 吉岡 崇 委員 香川高等専門学校高松キャンパス 川村 昌也

剣道

委員長 阿南工業高等専門学校 小西 智也 委員 豊田工業高等専門学校 兼重 明宏樹
委員 阿南工業高等専門学校 松浦 史法 委員 阿南工業高等専門学校 朴英 樹
委員 阿南工業高等専門学校 井上 貴文

硬式野球

委員長 香川高等専門学校詫間キャンパス 大西 章也 委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 徳永 修一
委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 竹中 和浩

サッカー

委員長 香川高等専門学校詫間キャンパス 盛岡 貴昭 委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 長岡 史郎
委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 大橋 あすか

ラグビーフットボール

委員長 神戸市立工業高等専門学校 小森 敏 委員 豊田工業高等専門学校 高津 浩彰
委員 函館工業高等専門学校 浦田 清 委員 津山工業高等専門学校 荒木 祥志
委員 鶴岡工業高等専門学校 本間 浩二 委員 弓削商船高等専門学校 伊藤 武宏
委員 東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス 稲村 栄次郎 委員 久留米工業高等専門学校 松島 志典

ハンドボール

委員長 高知工業高等専門学校 芝岡 治也 委員 高知工業高等専門学校 中林 浩俊
委員 高知工業高等専門学校 東由 里子 委員 熊本高等専門学校八代キャンパス 四宮 一一郎

テニス

委員長 阿南工業高等専門学校 中島 一 委員 東京工業高等専門学校 黒田 一寿哉
委員 阿南工業高等専門学校 長田 健吾 委員 阿南工業高等専門学校 原野 智哉
委員 阿南工業高等専門学校 錦織 浩文 委員 阿南工業高等専門学校 太田 健吾

バドミントン

委員長 香川高等専門学校詫間キャンパス 篠山 学 委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 奥山 真吾
委員 香川高等専門学校詫間キャンパス 中澤 拓哉 委員 木更津工業高等専門学校 歸山 智治

水泳

委員長 香川高等専門学校詫間キャンパス 真鍋 克也 委員 新居浜工業高等専門学校 田頭 歩佳

第57回（令和4年度）全国高等専門学校体育大会実施要項

1. 開催趣旨

全国高等専門学校体育大会は、高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図ることを目的として開催する。

2. 主 催

一般社団法人 全国高等専門学校連合会
公益財団法人 日本陸上競技連盟
公益財団法人 日本バスケットボール協会
公益財団法人 日本バレーボール協会
公益財団法人 日本サッカー協会
公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会
公益財団法人 日本ハンドボール協会
公益財団法人 日本テニス協会
公益財団法人 日本バドミントン協会

3. 主 管

全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会バレーボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技専門部、全国高等専門学校体育大会卓球競技専門部、全国高等専門学校体育大会柔道競技専門部、全国高等専門学校体育大会剣道競技専門部、全国高等専門学校体育大会野球競技専門部、全国高等専門学校体育大会サッカー競技専門部、全国高等専門学校体育大会ラグビーフットボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会ハンドボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会テニス競技専門部、全国高等専門学校体育大会バドミントン競技専門部、全国高等専門学校体育大会水泳競技専門部、（一社）全国高等専門学校サッカー連盟、全国高等専門学校ハンドボール連盟、関西ラグビーフットボール協会、（一財）愛媛陸上競技協会、（一社）愛媛県バスケットボール協会、愛媛県バレーボール協会、（一社）高知県卓球協会、（一社）香川県サッカー協会、（一社）兵庫県ラグビーフットボール協会、高知県ハンドボール協会、徳島県テニス協会、香川県バドミントン協会、（一社）愛媛県水泳連盟、香川県柔道連盟、香川県ソフトテニス連盟

4. 後 援 スポーツ庁

（公財）日本スポーツ協会、（公財）全国高等学校体育連盟、（公財）日本ソフトテニス連盟、（公財）日本卓球協会、（公財）全日本柔道連盟、（公財）全日本剣道連盟、（公財）日本水泳連盟、愛媛県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県教育委員会、香川県教育委員会、徳島県教育委員会、兵庫県教育委員会、高知県教育委員会、松山市、三豊市、高松市、丸亀市、徳島市、阿南市、高知市、松山市教育委員会、三豊市教育委員会、高松市教育委員会、丸亀市教育委員会、徳島市教育委員会、阿南市教育委員会、神戸市教育委員会、高知市教育委員会、（公財）愛媛県スポーツ協会、（公財）香川県スポーツ協会、（公財）徳島県スポーツ協会、（公財）高知県スポーツ協会、（公財）松山市文化・スポーツ振興財団、三豊市スポーツ協会、（公財）高松市スポーツ協会、（公財）丸亀市スポーツ協会、（一財）徳島市体育協会、

阿南市スポーツ協会, 高松市ソフトテニス協会, 香川県高等学校野球連盟, 徳島県剣道連盟, 南国市卓球連盟, 朝日新聞社, 毎日新聞社, 日本経済新聞社, 日刊工業新聞社, 一般社団法人 共同通信社, 文教ニュース社, NHK, 愛媛新聞社, NHK高松放送局, 四国新聞社, (一社)徳島新聞社, NHK徳島放送局, 四国放送株式会社, NHK高知放送局, 高知新聞社, RKC高知放送, KUTVテレビ高知, KSSさんさんテレビ, エフエム高知

5. 担当地区 四国地区

6. 担当校 高知工業高等専門学校

7. 開催校

新居浜工業高等専門学校, 香川高等専門学校詫間キャンパス, 阿南工業高等専門学校, 弓削商船高等専門学校, 香川高等専門学校高松キャンパス, 神戸市立工業高等専門学校, 高知工業高等専門学校

8. 大会期日

令和4年8月20日(土)～令和4年9月4日(日)
令和5年1月4日, 5日, 7日, 9日(ラグビー競技)

9. 競技種目・競技日程・競技開催校・競技会場 一覧表のとおり

10. 事務局

第57回全国高等専門学校体育大会事務局を, 高知工業高等専門学校内に置く。
種目ごとの事務局は該当競技開催校に置く。

11. 競技方法 各種目別競技実施要項による。

12. 参加資格及び参加人数

全国高等専門学校体育大会実施規則(制定 平成24年6月15日総会)及び各種目別競技実施要項による。

13. 表彰

全国高等専門学校体育大会実施規則(制定 平成24年6月15日総会)及び各種目別競技実施要項による。

14. 参加申込方法 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

15. 競技の組合せ 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

16. 選手の変更 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

17. 開会式及び閉会式

- (1) 総合開会式及び総合閉会式は実施しない。
- (2) 種目別開会式及び閉会式については, 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

18. 打合せのための時間

各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

19. 分担金及び参加料

(1) 分担金

分担金は、1 キャンパスあたり250,000円とし、別途、一般社団法人全国高等専門学校連合会事務局から請求書が送付されるので、それにより一般社団法人全国高等専門学校連合会事務局に納付する。

(2) 参加料

ア. 団体戦は、各種目別競技実施要項記載の金額とする。1 チーム当たりの金額は、「1,800円×最大登録選手数」により積算する。（ただし、ラグビーフットボールは、1 チームあたり33,250円とする。）

イ. 個人戦は、選手1人当たり1,800円とする。

ウ. 団体戦に参加した選手が個人戦に参加する場合は、重複して参加料を徴収しない。

エ. 納付は、各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。なお、既納の参加料は返還しない。

20. 宿 舎 宿舍の斡旋を希望する学校には、競技開催校で斡旋する。

21. 個人情報の取扱い

(1) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。

(2) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用いたしません。

22. 新型コロナウイルス感染症対策

別途一般社団法人全国高等専門学校連合会が定める「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」によるほか、(公財)日本スポーツ協会における競技団体別ガイドラインに従うものとし、各競技の特性に合わせた感染拡大予防対策を行い運営するものとする。

23. その他

(1) 選手の競技中の事故については、主催者側で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。

(2) 選手は、必ず健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。

(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

(4) 大会競技の開催に際し、台風等の災害発生のおそれがある場合等緊急時の最終的な判断は、競技開催校の校長が行うこと。

第 5 7 回 全 国 高 等 専 門 学 校 体 育 大 会
競 技 種 目 ・ 競 技 日 程 ・ 開 催 校 ・ 競 技 会 場 一 覧 表

担当校:高知工業高等専門学校

競技種目		競技日程	開催校	競技会場
陸上競技		令和4年 8月20日(土)～21日(日)	弓削商船高等専門学校	愛媛県総合運動公園陸上競技場 (ニンジニアスタジアム)
バスケットボール	男子	令和4年 8月27日(土)～28日(日)	弓削商船高等専門学校	愛媛県総合運動公園体育館
	女子	令和4年 8月27日(土)～28日(日)	弓削商船高等専門学校	愛媛県総合運動公園体育館
バレーボール	男子	令和4年 8月20日(土)～21日(日)	新居浜工業高等専門学校	愛媛県総合運動公園体育館
	女子	令和4年 8月20日(土)～21日(日)	新居浜工業高等専門学校	愛媛県総合運動公園体育館
ソフトテニス		令和4年 8月27日(土)～28日(日)	香川高等専門学校 高松キャンパス	晴天時:香川県総合運動公園テニスコート 雨天時:高松市立仏生山公園体育館(男子) 高松市西部運動センター体育館(女子)
卓 球		令和4年 8月20日(土)～21日(日)	高知工業高等専門学校	高知県立県民体育館
柔 道		令和4年 8月27日(土)～28日(日)	香川高等専門学校 高松キャンパス	高松市総合体育館
剣 道		令和4年 8月25日(木)～26日(金)	阿南工業高等専門学校	とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)
硬式野球		令和4年 9月2日(金)～4日(日)	香川高等専門学校 詫間キャンパス	A会場:香川県営野球場(レクザムスタジアム) B会場:香川県営第2野球場
サッカー		令和4年 8月20日(土)・21日(日) 23日(火)・24日(水)	香川高等専門学校 詫間キャンパス	A会場:香川県総合運動公園サッカー場 B会場:高松市立東部運動公園 C会場:りんくうスポーツ公園多目的グラウンド D会場:三豊市緑ヶ丘総合運動公園サッカー場
ラグビーフットボール		令和5年 1月4日(水)・5日(木) 7日(土)・9日(月)	神戸市立工業高等専門学校	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
ハンドボール		令和4年 9月3日(土)～4日(日)	高知工業高等専門学校	高知県立春野総合運動公園体育館
テニス		令和4年 8月24日(水)～26日(金)	阿南工業高等専門学校	大神子病院しあわせの里テニスセンター
バドミントン		令和4年 9月3日(土)～4日(日)	香川高等専門学校 詫間キャンパス	丸亀市民体育館
水 泳		令和4年 9月3日(土)、4日(日)	新居浜工業高等専門学校	アクアパレットまつやま

第 57 回 全国高等専門学校体育大会テニス競技

第 45 回 全国高等専門学校テニス選手権大会

あ い さ つ



徳島県テニス協会
会長 秋山 修一

全国から厳しい予選を勝ち抜かれた選手の皆様をお迎えし、「第45回全国高等専門学校テニス選手権大会」が、徳島県徳島市において開催できますことは大きな喜びであり、県テニス協会関係者を代表いたしまして、皆様の御来県を心から歓迎申し上げます。

徳島県テニス協会の使命の一つは、生涯スポーツとしてのテニスの普及にあります。部活と学業の両立により心身ともに鍛えられた皆様方の御活躍が、テニスの楽しさや助け合いと思いやりの心を醸成し、健全な社会形成に大いに貢献されることと確信しております。

本大会に出場の皆さんは、人一倍厳しい練習を積み重ねてこられたことと思います。その練習を励みに自分を信じ、仲間を信じ、正々堂々と試合に臨んでいただきたいと思います。また、この機会に他学の学生の方々との交流・親睦を深め、この大会が生涯の思い出となりますことを心より願っております。

コロナ禍での大会となりますが、感染対策には十分気を付けて運営してまいりますので皆様の力が遺憾なく発揮できますことを期待しております。

終わりに、本大会の御成功と皆様方の御健勝・御活躍を祈念し、歓迎の御挨拶といたします。

あ い さ つ



阿南工業高等専門学校
校長 箕島 弘二

令和4年度の全国高等専門学校体育大会は、四国地区の5高等専門学校6キャンパスおよび神戸市立工業高等専門学校（ラグビー競技）にて開催されます。各地区予選を勝ち上がり、栄えある全国大会に出場される選手の皆様、日々懸命に指導されている監督、コーチ、および顧問の先生方、心から歓迎申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収束せず、スポーツ大会や部活動にも多くの影響を及ぼしています。こういった状況にあっても、それぞれの目標に向かって努力されてきた皆様には、大変な苦勞があったことと思います。本大会においても観客制限をはじめとした制約はありますが、選手の皆様には日頃の成果を十分に発揮されるよう、祈念しています。

皆さんは尾崎将司という徳島県出身のプロゴルファーをご存じでしょうか。ジャンボ尾崎の愛称で親しまれ、国内だけでなく海外でも活躍した選手です。尾崎選手の残した言葉の中に「上手いゴルファーより強いゴルファーになれ」というものがあります。何かを成そうとする時、技術の向上だけではなく、自分を信じ、何事にも動じない強い心が必要であるという意味です。現在の世の中は、地球温暖化、持続可能な社会構築等、多くの問題に直面しています。選手の皆様は、スポーツを通して忍耐力、協調性、さらにはここ一番の場面でも動じない強い心を培って、多くの問題に直面している社会で活躍できるように成長されることを期待しています。

終わりにあたって、本大会の開催に対して多大なご尽力を賜りました関係諸団体をはじめとした全ての皆様方に感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第57回 全国高等専門学校体育大会テニス競技 兼 第45回 全国高等専門学校テニス選手権大会実施要項

1. 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会，公益財団法人日本テニス協会
2. 主 管 全国高等専門学校体育大会テニス競技専門部，徳島県テニス協会，阿南工業高等専門学校
3. 後 援 文部科学省，公益財団法人日本スポーツ協会，徳島県，徳島県教育委員会，公益財団法人徳島県スポーツ協会，徳島市，徳島市教育委員会，一般財団法人徳島市体育協会，阿南市，阿南市教育委員会，阿南市スポーツ協会，NHK徳島放送局，四国放送株式会社，一般社団法人徳島新聞社
4. 協 賛 (株)ダンロップスポーツマーケティング
5. 期 日 令和4年8月24日(水)～8月26日(金)
6. 会 場 大神子病院しあわせの里テニスセンター
〒771-8012 徳島県徳島市大原町大神子7-1 Tel : 088-662-6030
【雨天時】 同上
7. 参加資格 各種目とも高等専門学校在学学生で日本テニス協会加盟メンバーであり，かつ所属地区内の高等専門学校が推薦した者（地区予選通過者）
8. 競技種目 以下の5種目

【男子種目】出場者数の地区別参加制限は下表のとおりとする。

地 区	団 体 戦	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
北 海 道	1	1	1
東 北	1	2	2
関 東 ・ 信 越	2	2	2
東 海 ・ 北 陸	2	2	2
近 畿	1	2	2
中 国	1	2	2
四 国	1	2	2
九 州 沖 縄	2	2	2
開 催 校	1	1	1
計	12	16	16

【女子種目】出場者数の地区別参加制限は下表のとおりとする。

地 区	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
北 海 道	1	1
東 北	2	2
関 東 ・ 信 越	2	2
東 海 ・ 北 陸	2	2
近 畿	2	2
中 国	2	2
四 国	2	2
九 州 沖 縄	2	2
開 催 校	1	1
計	16	16

※各地区代表による各地区対抗女子団体戦をオープン種目として開催する。

10. 試合方法 2022 年度 (公財) 日本テニス協会競技規則による。(服装はロゴマークに注意すること)

【男子団体戦】

監督, コーチ, マネージャー各 1 名, 選手は 4 ~ 6 名とする。ただし, 欠員を生じ 3 名以下になった場合は失格とする。

(1) トーナメント方式

(2) 2 シングルス (S 1, S 2), 1 ダブルス (D) の 3 ポイント制

(3) 試合順序は, S 1, S 2, D とする。ただし, 同時展開もある。

(注 1) ベンチコーチは各試合 1 名とする。

(注 2) シングルス, ダブルスに重複して出場できない。

(注 3) 登録メンバーは 6 名までとし, 順位をつけて提出する。

(注 4) シングルス出場順位は, 登録順位に従うものとする。

【男子個人戦】

(1) トーナメント方式

【女子個人戦】

(1) トーナメント方式

(注 1) 全試合 8 ゲームズプロセットとする。

(注 2) 全試合ともノーアドバンテージ・スコアリング方式とする。

(注 3) 雨天等により試合方法が変更になる場合がある。

11. 表 彰 各種目とも第 1 位に優勝杯・賞状・メダル, 第 2 位に賞状・メダル, 第 3 位に賞状・メダルを授与する。

12. 参加料及び納入方法

団体戦 1 チームあたり 10,800 円, 個人戦は選手 (団体戦出場者を除く) 1 人当たり 1,800 円とし, 参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。

なお, 既納の参加料は返還しない。

[振込口座]

金融機関名 徳島大正銀行 阿南支店

口座種別 普通口座

口座番号 8 5 8 4 3 9 3

口 座 名 阿南工業高等専門学校学生係預り金 取扱責任者
学生課長 早渕喜春

(フリガナ) アナコウギョウコウトウセンモンガクコウガクセイガカリアズカリケン トリアツカイケンシヤ
ガクセイカチョウ ハヤブチヨシハル

13. 参加申込

(1) 申込期限 電子データ: 令和 4 年 7 月 20 日 (水) (必着)

郵送書類: 令和 4 年 7 月 27 日 (水) (必着)

(2) 申 込 先 〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木 2 6 5

阿南工業高等専門学校 学生課学生係

第 57 回全国高等専門学校体育大会

第 45 回全国高等専門学校テニス選手権大会事務局

TEL 0884-23-7100 FAX 0884-22-5424

E-mail gakusei@anan-nct.ac.jp

(3) 申込方法 電子データは参加校が, 郵送書類は各地区高専主管校が一括して所定の申込用紙に明記し, 上記事務局宛送付すること。

14. 組合せ抽選 令和 4 年 7 月 25 日 (月) レフェリー立会いの下, 開催校が行う。

- 15. 開 会 式** 令和4年8月23日（火） 16：10（競技会場で行う）
- 16. 閉 会 式** 令和4年8月26日（金） 競技終了後
- 17. 代表者会議** （1）日 令和4年8月18日（木） 15：00～
Zoomによるオンライン会議
ミーティング ID、パスコードは別途通知します
- （3）出 席 者 監督，大会役員等
- （4）レセプション （コロナ禍により中止）

18. 新型コロナウイルス感染症対策

別途一般社団法人全国高等専門学校連合会が定める「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」によるほか、（公財）日本スポーツ協会における競技団体別ガイドライン等の感染拡大予防対策を行い運営するものとする。

参考：（公財）日本テニス協会における新型コロナウイルス感染症対策（ガイドライン）

<https://www.jta-tennis.or.jp/information/tabid/736/Default.aspx>

19. 宿 舎 別途通知し斡旋する。

- 20. そ の 他** （1）試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。
- （2）健康保険証等は、各自で準備しておくこと。
- （3）独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。
- （4）下記により練習可能
令和4年8月23日（火） 13：00～16：00
大神子病院しあわせの里テニスセンター
（16面 砂入り人工芝：ガーネットサンド充填）
- （5）大会出場者で、ホームページ，報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局（gakusei@anan-nct.ac.jp）に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- （6）新型コロナウイルス感染症の状況により、実施要項を変更する可能性があります。

第57回 全国高等専門学校体育大会
第45回 全国高等専門学校テニス選手権大会

大会役員

大会名誉会長	山西 健一郎	公益財団法人 日本テニス協会 会長
大会会長	後藤 景子	一般社団法人 全国高等専門学校連合会 会長
大会副会長	武正 八重子	公益財団法人 日本テニス協会 副会長
	寺澤 辰磨	公益財団法人 日本テニス協会 副会長
	吉田 和子	公益財団法人 日本テニス協会 副会長
	川延 尚弘	公益財団法人 日本テニス協会 副会長
大会顧問	秋山 修一	徳島県テニス協会 会長
	近藤 明稔	徳島県テニス協会 理事長
大会実行委員長	箕島 弘二	阿南工業高等専門学校長
大会実行副委員長	黒田 一寿	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員長
	錦織 浩文	阿南工業高等専門学校 学生主事
	臣守 常勝	阿南工業高等専門学校 事務部長
大会実行委員	早淵 喜春	阿南工業高等専門学校 学生課長
	新井 修	阿南工業高等専門学校 体育主任
	鈴木 智己	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	武田 光博	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	河合 康典	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	舩木 英岳	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	寺元 貴幸	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	原野 智哉	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員
	後藤 勝彦	一般社団法人 全国高等専門学校連合会競技専門部委員

競技役員

競技委員長	中島 一	阿南工業高等専門学校テニス部顧問
レフェリー	森 裕子	徳島県テニス協会
アシスタント・レフェリー	鈴江 昌展	徳島県テニス協会
	鶴淵 志乃	徳島県テニス協会
競技委員	黒田 一寿	東京工業高等専門学校
	太田 健吾	阿南工業高等専門学校テニス部顧問
	長田 健吾	阿南工業高等専門学校テニス部顧問
	錦織 浩文	阿南工業高等専門学校テニス部顧問
	原野 智哉	阿南工業高等専門学校テニス部顧問
審判員	徳島県テニス協会員	
競技補助員	阿南工業高等専門学校テニス部員	

競技日程表

8月23日(火) 13:00～16:00 練習
16:10 開会式

8月24日(水)		8月25日(木)		8月26日(金)	
8:30 練習		8:30 練習		8:30 練習	
9:30 MT-1R, WT-1R	(3×4), (3×2)	9:00 MT-F, WT-F	(3×1), (3×1)	9:00 MS-F, WS-F	(1), (1)
MT-2R, WT-1R	(3×4), (3×2)	MS-1R, WS-1R	(8), (8)	MD-F, WD-F	(1), (1)
MT-SF, WT-SF	(3×2), (3×2)	MS-2R, WS-2R	(4), (4)	試合終了後	
MD-1R, WD-1R	(8), (8)	MS-SF, WS-SF	(2), (2)	閉会式	
MD-2R, WD-2R	(4), (4)	MD-SF, WD-SF	(2), (2)		

M: 男子 W: 女子 T: 団体戦 S: シングルス D: ダブルス 1、2R: 1、2回戦 SF: 準決勝 F: 決勝

式次第

- (開会式)
- 1 開 式 通 告
 - 2 開 会 宣 言
 - 3 優 勝 杯 返 還
 - 4 大会実行委員長挨拶
 - 5 競 技 上 の 注 意
 - 6 選 手 宣 誓
 - 7 閉 会 通 告

- (閉会式)
- 1 開 式 通 告
 - 2 成 績 発 表
 - 3 表 彰
 - 4 大会実行委員長挨拶
 - 5 講 評
 - 6 閉 会 宣 言
 - 7 閉 式 通 告

大会本部

阿南工業高等専門学校 学生課
〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木 265
TEL 0884-23-7134 FAX 0884-22-4232

代表者会議・レセプション

代表者会議 日 時: 令和4年8月18日(木)15:00～
Zoomによるオンライン会議(ミーティングID、パスコードは別途通知)

レセプション(コロナ禍により中止)

男子団体戦出場校及び選手名

函館工業高等専門学校

(北海道)

監督	浜 克己	
コーチ	—	
マネージャー	—	
No. 1	清田 雄太	2年
No. 2	羽鳥虎太郎	3年
No. 3	赤石 和瞳	5年
No. 4	外館 円心	6年
No. 5	米村 有生	2年
No. 6	町谷 駿太	3年

福島工業高等専門学校

(東北)

監督	高木信太郎	
コーチ	石橋 凜	
マネージャー	唐橋 幸汰	
No. 1	鈴木 悠斗	4年
No. 2	黒木 理都	4年
No. 3	河内 琉生	4年
No. 4	富山 大青	3年
No. 5	安龍 直輝	3年
No. 6	小野寺優斗	4年

東京工業高等専門学校

(関東・信越)

監督	八田 直紀	
コーチ	黒田 一寿	
マネージャー	石田 稜	
No. 1	根井 温己	2年
No. 2	安孫子桃季	2年
No. 3	一宮 瞭真	4年
No. 4	坂本 泰祐	5年
No. 5	松本 宗大	2年
No. 6	渡辺 篤史	3年

都立産業技術高等専門学校(品川)

(関東・信越)

監督	篠原 知子	
コーチ	佐藤 孝治	
マネージャー	西川 時光	
No. 1	市川 潤	3年
No. 2	荻田 素良	3年
No. 3	霜中 千尋	2年
No. 4	森村 海空	3年
No. 5	小川 大地	3年
No. 6	野田 涼音	2年

鈴鹿工業高等専門学校

(東海・北陸)

監督	藤野 月子	
コーチ	服部 慎也	
マネージャー	大平 渚斗	
No. 1	森口 佳祐	5年
No. 2	牧野 陽向	3年
No. 3	馬淵 透	4年
No. 4	田中 稜人	4年
No. 5	白石 直央	4年
No. 6	多湖 悠人	4年

富山工業高等専門学校(射水)

(東海・北陸)

監督	的場 隆一	
コーチ	滝沢 雅明	
マネージャー	福地 恵人	
No. 1	青木 陽哉	3年
No. 2	摺崎 壱星	3年
No. 3	山田 理貴	3年
No. 4	大毛利寛太	4年
No. 5	村上 凌	5年
No. 6	海老江巧光	3年

近畿大学工業高等専門学校

(近畿)

監督	伊藤 豊治	
コーチ	—	
マネージャー	吉田 裕朔	
No. 1	今村 太紀	4年
No. 2	瀬川 琉空	5年
No. 3	山本 陽大	1年
No. 4	奥知 諒	2年
No. 5	丹羽 優介	3年
No. 6	大井 颯	2年

呉工業高等専門学校

(中国)

監督	川勝 望	
コーチ	小村 亮世	
マネージャー	竹野 理咲	
No. 1	佐々木康多	2年
No. 2	荒中 陸人	2年
No. 3	山本 雄大	2年
No. 4	松本京之助	4年
No. 5	福垣内 武	5年
No. 6	内田 歩志	1年

香川高等専門学校(高松)

(四国)

監督	長谷川雄基	
コーチ	—	
マネージャー	—	
No. 1	麻野 樹	2年
No. 2	山地 恭平	5年
No. 3	堀内 悠翔	4年
No. 4	中山 旺亮	2年
No. 5	藤本慎之介	2年
No. 6	平野 瑛太	2年

大分工業高等専門学校

(九州・沖縄)

監督	東木 雅彦	
コーチ	—	
マネージャー	—	
No. 1	高橋 和希	5年
No. 2	工藤 大夢	4年
No. 3	佐藤 文音	3年
No. 4	小野 幹人	1年
No. 5		
No. 6		

有明工業高等専門学校

(九州・沖縄)

監督	藤本 大輔	
コーチ	窪田 真樹	
マネージャー	—	
No. 1	田中 晴稀	4年
No. 2	迫田 堯能	2年
No. 3	迫田 昂能	2年
No. 4	増田 響	4年
No. 5	徳山 要	2年
No. 6	井口 義也	3年

阿南工業高等専門学校

(開催校)

監督	高岸 時夫	
コーチ	—	
マネージャー	栗山 圭佑	
No. 1	岡田 莉右	5年
No. 2	熊尾 醒知	2年
No. 3	尾田 拓夢	3年
No. 4	鹿島 颯人	1年
No. 5	浦 大輝	3年
No. 6	矢野 大輝	5年

個人戦男子シングルス出場者

地区	No. 1 (学年)	No. 2 (学年)	[シード順位]
北海道	七 島 峻 (苫小牧工業高専) 3		No. 1 : 東海・北陸No. 1
東北	安 藤 透 真 (仙台高専・広瀬) 1	藤 村 脩 平 (一関工業高専) 5	No. 2 : 【抽選】 東海・北陸No. 2
関東信越	根 井 温 己 (東京工業高専) 2	中 村 晃 世 (長野工業高専) 3	No. 3 : 【抽選】 中国No. 1
東海北陸	森 口 佳 祐 (鈴鹿工業高専) 5	青 木 陽 哉 (富山高専・射水) 3	No. 4 : 【抽選】 四国No. 1
近畿	今 村 太 紀 (近畿大学工業高専) 4	城 代 朔 丞 (舞鶴工業高専) 3	
中国	青 木 佑 仁 (津山工業高専) 1	内 田 歩 志 (呉工業高専) 1	
四国	麻 野 樹 (香川高専・高松) 2	岡 田 莉 右 (阿南工業高専) 5	
九州沖縄	山 崎 英 二 (鹿児島工業高専) 3	中 尾 健 司 (北九州工業高専) 5	
開催校	熊 尾 醒 知 (阿南工業高専) 2		

個人戦男子ダブルス出場者

地区	No. 1 (学年)	No. 2 (学年)	[シード順位]
北海道	清 田 雄 太 谷 目 朔 (函館工業高専) 2 2		No. 1 : 東海・北陸No. 1
東北	藤 村 脩 平 大 野 碧 仁 (一関工業高専) 5 3	花 見 優太朗 丹 野 洋 祐 (仙台高専・名取) 4 2	No. 2 : 四国No. 1
関東信越	細 井 峻太郎 村 岡 裕 昇 (小山工業高専) 5 1	清 水 睦 翔 高 橋 琉太朗 (都立産技高専・荒川) 5 3	No. 3 : 東海・北陸No. 2
東海北陸	馬 渕 透 田 中 稜 人 (鈴鹿工業高専) 4 4	青 木 陽 哉 山 田 理 貴 (富山高専・射水) 3 3	No. 4 : 近畿No. 1
近畿	大 川 功 真 石 崎 朱 恩 (和歌山工業高専) 5 1	城 代 朔 丞 城 代 志 門 (舞鶴工業高専) 3 1	
中国	内 田 歩 志 山 本 雄 大 (呉工業高専) 1 2	福垣内 武 松 本 京之助 (呉工業高専) 5 4	
四国	麻 野 樹 中 山 旺 亮 (香川高専・高松) 2 2	浦 大 輝 尾 田 拓 夢 (阿南工業高専) 3 3	
九州沖縄	梶 原 涼 世 山 崎 英 二 (鹿児島工業高専) 5 3	中 尾 健 司 久 恒 拓 洋 (北九州工業高専) 5 4	
開催地区	矢 野 大 輝 美 馬 歩 嵩 (阿南工業高専) 5 4		

個人戦女子シングルス出場者

地区	No. 1 (学年)	No. 2 (学年)	[シード順位]
北海道	南 奏 2 (釧路工業高専)		No. 1 : 四国No. 1
東北	小野寺 涼 3 (鶴岡工業高専)	梅 谷 美 伶 4 (仙台高専・名取)	No. 2 : 【抽選】 四国No. 2
関東信越	毛 利 夏 子 1 (長野工業高専)	内 海 咲 紀 4 (群馬工業高専)	No. 3 : 【抽選】 東北No. 1
東海北陸	鳥 井 雪 乃 3 (石川工業高専)	高 山 希 望 4 (岐阜工業高専)	No. 4 : 東海・北陸No. 1
近畿	上 杉 なつき 3 (神戸市立高専)	山 口 璃 桜 4 (奈良工業高専)	
中国	片 桐 葵 1 (宇部工業高専)	海 野 彩 羽 3 (徳山工業高専)	
四国	真 鍋 明 依 4 (新居浜工業高専)	宮 内 優 衣 2 (阿南工業高専)	
九州沖縄	吉 田 凧 沙 4 (熊本高専・熊本)	中 原 彩 希 5 (都城工業高専)	
開催校	稗 田 華 子 5 (阿南工業高専)		

個人戦女子ダブルス出場者

地区	No. 1 (学年)	No. 2 (学年)	[シード順位]
北海道	南 奏 2 飯 田 ゆ ら 1 (釧路工業高専)		No. 1 : 東海・北陸No. 1
東北	小野寺 涼 3 土佐林 杏 3 (鶴岡工業高専)	佐 藤 琴 心 4 岩 崎 由芽花 5 (福島工業高専)	No. 2 : 四国No. 1
関東信越	毛 利 夏 子 1 山 口 果 凜 2 (長野工業高専)	赤 松 果 林 3 竹 口 美 織 3 (都立産技高専・荒川)	No. 3 : 【抽選】 四国No. 2
東海北陸	鳥 井 雪 乃 3 長谷田 吏 泉 1 (石川工業高専)	高 山 希 望 4 和 途 萌々香 3 (岐阜工業高専)	No. 4 : 【抽選】 中国No. 1
近畿	森 愛 莉 5 松 井 心 4 (舞鶴工業高専)	山 口 璃 桜 4 矢 田 衣千加 2 (奈良工業高専)	
中国	海 野 彩 羽 3 市子原 莉 緒 2 (徳山工業高専)	本 廣 美 咲 4 片 桐 葵 1 (宇部工業高専)	
四国	村 上 しずく 5 山 内 七 聖 5 (弓削商船高専)	稗 田 華 子 5 岡 久 紋 乃 1 (阿南工業高専)	
九州沖縄	中 原 彩 希 5 下 村 紅 羽 3 (都城工業高専)	安 部 萌 5 高 倉 萌 花 2 (大分工業高専)	
開催校	宮 内 優 衣 2 宇 津 和 奏 3 (阿南工業高専)		

団 体 戦

シード	No.	高 専 名	地 区 名
(1)	1	鈴鹿工業高専	(東海北陸)
	2	近畿大学工業高専	(近畿)
	3	阿南工業高専	(四国)
(4)	4	東京工業高専	(関東信越)
	5	函館工業高専	(北海道)
	6	大分工業高専	(九州沖縄)
	7	有明工業高専	(九州沖縄)
	8	香川高専・高松	(四国)
(3)	9	富山高専・射水	(東海北陸)
	10	福島工業高専	(東北)
	11	都立産技高専・品川	(関東信越)
(2)	12	呉工業高専	(中国)

シード順位

No. 1 鈴鹿工業高専 (東海北陸)

No. 2 呉工業高専 (中国)

No. 3 富山高専・射水 (東海北陸)

No. 4 東京工業高専 (関東信越)

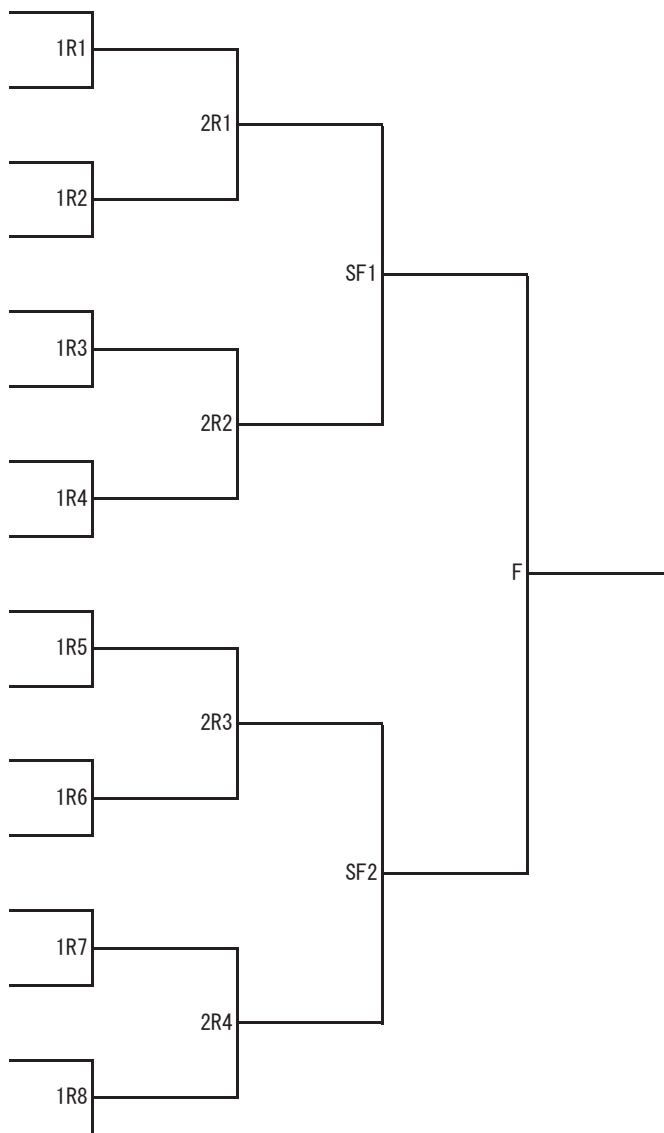
※第3, 第4のLine位置は抽選による。

ドロー作成日 : 7月25日

レフェリー : 森 裕子

個人戦 男子シングルス

シード No.	氏 名	学年	高 専 名	
(1)	1	森口 佳祐	5	(鈴鹿工業高専)
	2	中尾 健司	5	(北九州工業高専)
	3	藤村 脩平	5	(一関工業高専)
	4	中村 晃世	3	(長野工業高専)
(3)	5	青木 陽哉	3	(富山高専・射水)
	6	熊尾 醒知	2	(阿南工業高専)
	7	岡田 莉右	5	(阿南工業高専)
	8	今村 太紀	4	(近畿大学工業高専)
	9	根井 温己	2	(東京工業高専)
	10	内田 歩志	1	(呉工業高専)
	11	山崎 英二	3	(鹿児島工業高専)
(4)	12	青木 佑仁	1	(津山工業高専)
	13	安藤 透真	1	(仙台高専・広瀬)
	14	七島 峻	3	(苫小牧工業高専)
	15	城代 朔丞	3	(舞鶴工業高専)
(2)	16	麻野 樹	2	(香川高専・高松)



シード順位

- No. 1 森口 佳祐 (鈴鹿工業高専)
 No. 2 麻野 樹 (香川高専・高松)
 No. 3 青木 陽哉 (富山高専・射水)
 No. 4 青木 佑仁 (津山工業高専)
 ※第3, 第4のLine位置は抽選による.

ドロー作成日: 7月25日

レフェリー: 森 裕子

個人戦 男子ダブルス

シード No.	氏 名	学年	高 専 名	
(1)	1 馬 淵 透	4	(鈴鹿工業高専)	1R1
	田中 稜人	4		
	2 清田 雄太	2	(函館工業高専)	2R1
	谷目 萌	2		
3	梶原 涼世	5	(鹿児島工業高専)	1R2
	山崎 英二	3		
	4 藤村 脩平	5	(一関工業高専)	SF1
	大野 碧仁	3		
(4)	5 大川 功真	5	(和歌山工業高専)	1R3
	石崎 朱恩	1		
	6 中尾 健司	5	(北九州工業高専)	2R2
	久恒 拓洋	4		
7	城代 朔丞	3	(舞鶴工業高専)	1R4
	城代 志門	1		
	8 矢野 大輝	5	(阿南工業高専)	SF2
	美馬 歩嵩	4		
9	内田 歩志	1	(呉工業高専)	1R5
	山本 雄大	2		
	10 細井峻太郎	5	(小山工業高専)	2R3
	村岡 裕昇	1		
(3)	11 福垣内 武	5	(呉工業高専)	1R6
	松本京之助	4		
	12 青木 陽哉	3	(富山高専・射水)	SF2
	山田 理貴	3		
13	清水 睦翔	5	(都立産技高専・荒川)	1R7
	高橋琉太郎	3		
	14 浦 大輝	3	(阿南工業高専)	2R4
	尾田 拓夢	3		
15	花見優太郎	4	(仙台高専・名取)	1R8
	丹野 洋祐	2		
	(2) 16 麻野 樹	2	(香川高専・高松)	F
	中山 旺亮	2		

シード順位

No. 1 真鍋 明依 (新居浜工業高専)

No. 2 宮内 優衣 (阿南工業高専)

No. 3 小野寺 涼 (鶴岡工業高専)

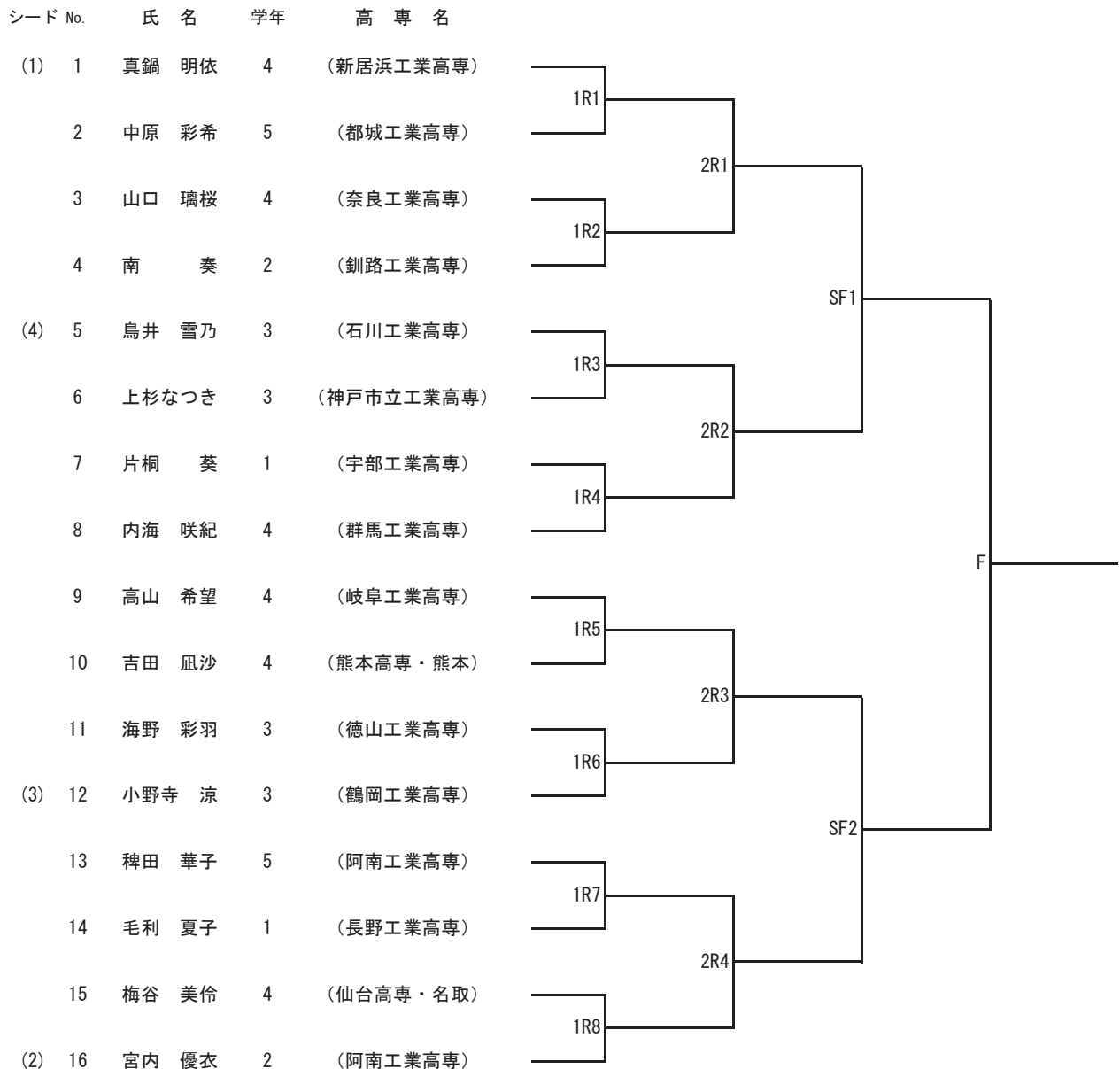
No. 4 鳥井 雪乃 (石川工業高専)

※第3, 第4のLine位置は抽選による.

ドロー作成日: 7月25日

レフェリー: 森 裕子

個人戦 女子シングルス



シード順位

- No.1 馬淵 透・田中 稜人 (鈴鹿工業高専)
 No.2 麻野 樹・中山 旺亮 (香川高専・高松)
 No.3 青木 陽哉・山田 理貴 (富山高専・射水)
 No.4 大川 功真・石崎 朱恩 (和歌山工業高専)

※第3, 第4のLine位置は抽選による。

ドロー作成日: 7月25日

レフェリー: 森 裕子

個人戦 女子ダブルス

シード No.	氏 名	学年	高 専 名						
(1)	1	鳥井 雪乃 長谷田 吏泉	3 1	(石川工業高専)	1R1				
	2	赤松 果林 竹口 美織	3 3	(都立産技高専・荒川)		2R1			
	3	南 奏 飯田 ゆら	2 1	(釧路工業高専)	1R2				
	4	高山 希望 和途 萌々香	4 3	(岐阜工業高専)					
							SF1		
(4)	5	海野 彩羽 市子原 莉緒	3 2	(徳山工業高専)	1R3				
	6	森 愛莉 松井 心	5 4	(舞鶴工業高専)		2R2			
	7	山口 璃桜 矢田 衣千加	4 2	(奈良工業高専)	1R4				
	8	宮内 優衣 宇津 和奏	2 3	(阿南工業高専)					
	9	本廣 美咲 片桐 葵	4 1	(宇部工業高専)	1R5				
	10	毛利 夏子 山口 果凜	1 2	(長野工業高専)		2R3			
	11	安部 萌 高倉 萌花	5 2	(大分工業高専)	1R6				
(3)	12	稗田 華子 岡久 紋乃	5 1	(阿南工業高専)					
	13	中原 彩希 下村 紅羽	5 3	(都城工業高専)	1R7				
	14	佐藤 琴心 岩崎 由芽花	4 5	(福島工業高専)		2R4			
	15	小野寺 涼 土佐 林 杏	3 3	(鶴岡工業高専)	1R8				
							SF2		
(2)	16	村上しずく 山内 七聖	5 5	(弓削商船高専)				F	

シード順位

- No. 1 鳥井 雪乃・長谷田 吏泉 (石川工業高専)
 No. 2 村上しずく・山内 七聖 (弓削商船高専)
 No. 3 稗田 華子・岡久 紋乃 (阿南工業高専)
 No. 4 海野 彩羽・市子原 莉緒 (徳山工業高専)

※第3, 第4のLine位置は抽選による。

ドロー作成日：7月25日

レフェリー：森 裕子

大会記録

【男子種目】

回年	開催校	団体戦	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
1回 昭和 53年	富山商船高専 (北陸地区)	富山商船 2-1 北九州	阿部 誠治(富山商船) 2-0 末宗 陽一(北九州)	阿部 誠治・吉田 光彦(富山商船) 2-0 飯塚 俊治・中間 隆(松江)
2回 昭和 54年	北九州工業高専 (北九州地区)	富山商船 3-0 東京	阿部 誠治(富山商船) 2-0 吉田 光彦(富山商船)	阿部 誠治・吉田 光彦(富山商船) 2-1 前田 誠・安曾 栄(富山商船)
3回 昭和 55年	鈴鹿工業高専 (東海地区)	富山商船 3-0 石川	岡本 俊美(大阪府立) 2-0 長尾 一也(都城)	福岡 陽一・立花 章弘(北九州) 2-0 古賀 真二・中村 健(久留米)
4回 昭和 56年	松江工業高専 (中国地区)	都城 2-1 石川	阿久井 幸博(都城) 2-0 岡本 俊美(大阪府立)	議所 利隆・中山 聡(石川) 2-0 岡本 俊美・須川 聡司(大阪府立)
5回 昭和 57年	小山工業高専 (関東信越地区)	富山商船 3-0 小山	安藤 誠二(富山商船) 2-0 清水 元(富山商船)	清水 元・森本 光信(富山商船) 2-0 湧島 徹・岡 泰弘(米子)
6回 昭和 58年	大阪府立工業高専 (近畿地区)	富山商船 3-0 米子	尾崎 直樹(都城) 2-0 安藤 誠二(富山商船)	安藤 誠二・森本 光信(富山商船) 2-0 岡 泰弘・中本 達憲(米子)
7回 昭和 59年	高知工業高専 (四国地区)	東京 3-0 富山	小野 敏孝(大分) 2-0 藤本 勉(富山商船)	池田 謙一・村上 静夫(松江) 2-0 近藤 直祐・寄光 伸治(呉)
8回 昭和 60年	旭川工業高専 (北海道地区)	富山商船 2-1 東京	細木 伸二(富山) 2-1 池田 英貴(東京)	藤本 勉・飯田 光輝(富山商船) 2-0 池田 謙一・村上 静夫(松江)
9回 昭和 61年	都城工業高専 (南九州地区)	富山商船 3-0 東京	藤本 勉(富山商船) 2-0 飯田 光輝(富山商船)	藤本 勉・飯田 光輝(富山商船) 2-0 武部 和男・長谷川 浩二(米子)
10回 昭和 62年	宮城工業高専 (東北地区)	米子 2-1 富山商船	山口 卓也(東京) 2-0 奥田 幸治(富山商船)	飯田 光輝・奥田 幸治(富山商船) 2-0 武部 和男・長谷川 浩二(米子)
11回 昭和 63年	石川工業高専 (北陸地区)	米子 2-1 富山商船	佐々木 学(佐世保) 2-0 久保田 智夫(北九州)	岩本 謙治・長谷川 雅一(富山) 2-0 藤坂 利昭・織田 利隆(富山商船)
12回 平成 元年	東京工業高専 (関東信越地区)	富山商船 2-1 鈴鹿	藤坂 利昭(富山商船) 2-0 伊藤 昌文(鈴鹿)	藤坂 利昭・織田 利隆(富山商船) 2-0 小林 重則・藁谷 勝也(福島)
13回 平成 2年	豊田工業高専 (東海地区)	富山 2-1 鈴鹿	原田 康博(佐世保) 2-1 木村 正人(福島)	高木 健治・高井 渉(富山) 2-0 石倉 祥大・若林 良弥(米子)
14回 平成 3年	久留米工業高専 (九州地区)	福島 2-1 有明	木村 正人(福島) 2-0 平野 義夫(旭川)	平野 義夫・小川 隆史(旭川) 2-0 春日 正美・肥田 誠(長野)
15回 平成 4年	茨城工業高専 (関東信越地区)	富山商船 2-1 旭川	弓田 強(長野) 2-0 小川 隆史(旭川)	広田 茂樹・福山 能成(有明) 2-0 大獄 公康・神山 智弘(岐阜)
16回 平成 5年	米子工業高専 (中国地区)	長野 2-1 石川	中村 哲至(石川) 2-0 弓田 強(長野)	藤田 敦史・平野 義夫(旭川) 2-0 長谷川 将司・小林 宣義(米子)
17回 平成 6年	八戸工業高専 (東北地区)	石川 2-1 大阪府立	中村 哲至(石川) 2-0 牧田 浩孝(福井)	中村 哲至・大屋 渉(石川) 2-1 伊藤 健史・松野 悟(鈴鹿)
18回 平成 7年	奈良工業高専 (近畿地区)	福井 2-1 東京	牧田 浩孝(福井) 2-1 石本 晴彦(奈良)	坪田 夏樹・浜本 勇司(佐世保) 2-1 石井 亮平・乃美 晴俊(東京)
19回 平成 8年	熊本電波高専 (九州地区)	東京 2-0 大阪府立	坂井 正之(福井) 2-0 菊池 茂雄(一関)	岡本 将之・平川 浩二(豊田) 2-1 乃美 晴俊・石井 亮平(東京)
20回 平成 9年	富山商船高専 (北陸地区)	東京 2-1 神戸市立	坂井 正之(福井) 2-0 大川 和広(富山商船)	前川 岳康・浦 修造(石川) 2-0 林 一智・林 達郎(徳山)
21回 平成 10年	小山工業高専 (関東信越地区)	福井 2-0 宮城	坂井 正之(福井) 2-0 板倉 孝俊(鈴鹿)	米沢 力道・大嶋 紀安(豊田) 2-0 木ノ下 誠・有村 優作(都城)

回年	開 催 校	団体戦	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
22回 平成 11年	弓削商船高専 (四国地区)	佐世保 2-0 福 井	菅野 洋一(宮城) 2-0 鴨野 一之(富山商船)	大坂 英之・小川 直人(福井) 2-0 原田 昇一・中原 健一(佐世保)
23回 平成 12年	函館工業高専 (北海道地区)	福 井 2-1 明 石	坂田 裕介(長野) 2-0 小川 直人(福井)	小川 直人・加藤 敬一郎(福井) 2-0 渡邊 大輔・内藤 祐次(米子)
24回 平成 13年	広島商船高専 (中国地区)	宮 城 2-0 有 明	坂田 裕介(長野) 2-1 宮西 崇広(石川)	小川 直人・加藤 敬一郎(福井) 2-0 貞森 慎吾・藤井 雅善(徳山)
25回 平成 14年	仙台電波高専 (東北地区)	石 川 2-1 宮 城	坂田 裕介(長野) 2-0 安藤 慶祐(宮城)	宮西 崇広・高木 康信(石川) 2-0 平松 賢太・黒宮 裕己(鈴鹿)
26回 平成 15年	佐世保工業高専 (九州地区)	鈴 鹿 2-1 富山商船	濱田 哲也(八代) 2-0 柴田 晃司(高知)	井上 太・徳永 信太郎(久留米) 2-1 濱田 哲也・金子 朋広(八代)
27回 平成 16年	沼津工業高専 (東海地区)	富山商船 2-0 鈴 鹿	稲積 佐門(富山商船) 2-0 末竹 哲也(新居浜)	稲積 佐門・中瀬 圭介(富山商船) 2-1 登尾 泰平・末竹 哲也(新居浜)
28回 平成 17年	長野工業高専 (関東信越地区)	富山商船 2-0 新居浜	濱田 哲也(八代) 2-0 濱谷 祥光(富山商船)	末竹 哲也・登尾 泰平(新居浜) 2-1 竹内 翔・吉田 匡邦(明石)
29回 平成 18年	舞鶴工業高専 (近畿地区)	富山商船 2-1 木更津	大井 嘉悟(宇部) 2-0 濱谷 祥光(富山商船)	井上 晃一・伊藤 勝隆(沼津) 2-1 濱谷 祥光・中瀬 圭介(富山商船)
30回 平成 19年	高松工業高専 (四国地区)	茨 城 2-1 宇 部	宮原 晃大(旭川) 2-1 金澤 雄史(茨城)	金澤 雄史・塙 亮一(茨城) 2-0 村上 大樹・加地 真(新居浜)
31回 平成 20年	旭川工業高専 (北海道地区)	鹿児島 2-1 鈴 鹿	山本 雄大(宇部) 2-0 小泉 勇樹(福井)	内門 裕紀・田上 康平(鹿児島) 2-0 窪田 勇介・窪田 陽介(弓削商船)
32回 平成 21年	有明工業高専 (九州沖縄地区)	福 井 2-1 鈴 鹿	山本 雄大(宇部) 2-1 小泉 勇樹(福井)	川崎 賢弥・岡村 麻人(明石) 2-1 上瀧 雅己・山口 賢一(鈴鹿)
33回 平成 22年	石川工業高専 (北陸地区)	福 井 2-0 鹿児島	寺本 嵩史(徳山) 2-0 恵美 直樹(福井)	寺本 嵩史・伊藤 壮一郎(徳山) 2-0 松富 隼也・山本 雄大(宇部)
34回 平成 23年	東京工業高専 (関東信越地区)	徳 山 2-0 旭 川	寺本 嵩史(徳山) 2-0 山本 雄大(宇部)	小泉 勇樹・石橋 一真(福井) 2-0 鮎川 秀平・内門 大地(鹿児島)
35回 平成 24年	松江工業高専 (中国地区)	旭 川 2-1 鈴 鹿	寺本 嵩史(徳山) 2-0 村上 幹(旭川)	寺本 嵩史・伊藤 壮一郎(徳山) 2-0 石橋 一真・玉木 孝成(福井)
36回 平成 25年	福島工業高専 (東北地区)	徳 山 2-1 石 川	村上 幹(旭川) 2-0 瀧本 祐也(新居浜)	伊藤 壮一郎・齋藤 颯(徳山) 2-0 関 優・中村 晃大(鈴鹿)
37回 平成 26年	香川高専詫間キャンパス (四国地区)	徳 山 2-1 石 川	村上 幹(旭川) 2-0 高橋 望史(沼津)	村上 幹・長尾 優(旭川) 2-1 中出 康太・出口 英明(石川)
38回 平成 27年	熊本高専八代キャンパス (九州沖縄地区)	福 井 2-0 石 川	遠藤 悠馬(茨城) 2-1 中出 康太(石川)	遠藤 悠馬・箕輪 裕樹(茨城) 2-0 福重 侑・井坂 淳也(釧路)
39回 平成 28年	岐阜工業高専 (東海地区)	石 川 2-1 阿 南	遠藤 悠馬(茨城) 2-0 中出 康太(石川)	中出 康太・石田 晃嗣(石川) 2-0 村口 巧・奥 莊介(阿南)
40回 平成 29年	木更津工業高専 (関東信越地区)	阿 南 2-1 石 川	遠藤 悠馬(茨城) 2-0 小林 唯人(徳山)	中出 康太・細川 圭太(石川) 2-0 村口 巧・佐藤 良祐(阿南)
41回 平成 30年	大分工業高専 (九州・沖縄地区)	阿南 2-0 近畿大学	遠藤 悠馬(茨城) 2-1 唐澤 希広(長野)	遠藤 悠馬・菊池 尚貴(茨城) 2-0 祖利目 大晟・藤村 脩平(一関)
42回 令和 元年	宇部工業高専 (中国地区)	近畿大学 2-1 香川(高松)	小林 唯人(徳山) 2-1 唐澤 希広(長野)	馬淵 透・田中 稜人(鈴鹿) 2-1 小林 唯人・吉武 侑悟(徳山)
43回 令和 2年	大阪府大高専 (近畿地区)	中止	中止	中止
44回 令和 3年	仙台高専名取キャンパス (東北地区)	鈴 鹿 2-0 呉	森口 佳祐(鈴鹿) 1-0 細川 圭太(石川)	田中 稜人・馬淵 透(鈴鹿) 1-0 豊田 聡士・山地 恭平(香川・高松)
45回 令和 4年	阿南工業高専 (四国地区)			

【女子種目】（第3回大会まではオープン種目）

回年	開 催 校	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
1回 平成 4年	茨城工業高専 (関東信越地区)	竹内 文子(富山) 2-0 田中 美千子(東京)	伊林 智恵子・竹内 文子(富山) 2-1 藤原 千奈美・北浦 祐子(広島商船)
2回 平成 5年	米子工業高専 (中国地区)	橋本 真紀(有明) 1-0 田中 美千子(東京)	二岡 淳子・細谷 薫(米子) 1-0 橋本 真紀・三宅 めぐみ(有明)
3回 平成 6年	八戸工業高専 (東北地区)	作本 満子(八代) 2-0 中野 千誉(富山商船)	橋本 真紀・三宅 めぐみ(有明) 2-0 中野 千誉・伊東 好子(富山商船)
4回 平成 7年	奈良工業高専 (近畿地区)	中野 千誉(富山商船) 2-0 渡邊 由香(旭川)	重森 陽子・岩田 雅(都城) 2-1 川口 智美・坂本 聡子(育英)
5回 平成 8年	熊本電波高専 (九州地区)	奥迫 景子(徳山) 2-0 伊東 好子(富山商船)	飛田 麻里子・二岡 ひとみ(米子) 2-0 薄葉 理絵・木村 真梨江(福島)
6回 平成 9年	富山商船高専 (北陸地区)	渡邊 由香(旭川) 2-1 チャッタコン・プッタチャート(鶴岡)	奥迫 景子・楠 麻記子(徳山) 2-1 加賀谷 悦子・北岸 弓子(石川)
7回 平成 10年	小山工業高専 (関東信越地区)	チャッタコン・プッタチャート(鶴岡) 2-0 奥迫 景子(徳山)	羽柴 彩・高橋 令佳(旭川) 2-1 服部 恭子・水間 優子(福井)
8回 平成 11年	弓削商船高専 (四国地区)	チャッタコン・プッタチャート(鶴岡) 2-0 羽柴 彩(旭川)	大西 秀美・石田 真弓(米子) 2-1 服部 恭子・水間 優子(福井)
9回 平成 12年	函館工業高専 (北海道地区)	横山 なつき(福井) 2-0 古江 綾子(弓削商船)	大西 秀美・石田 真弓(米子) 2-0 山本 和美・杉山 葵(米子)
10回 平成 13年	広島商船高専 (中国地区)	古江 綾子(弓削商船) 2-0 横山 なつき(福井)	古江 綾子・尼子 順子(弓削商船) 2-1 帰山 亜弓・池田 佳世(福井)
11回 平成 14年	仙台電波高専 (東北地区)	森久保 あゆみ(東京) 2-0 尼子 順子(弓削商船)	古江 綾子・尼子 順子(弓削商船) 2-0 橋谷 友美・高橋 加奈(福井)
12回 平成 15年	佐世保工業高専 (九州地区)	後藤 優子(熊本電波) 2-0 森久保 あゆみ(東京)	高橋 紗佳・円丁 由香利(沼津) 2-1 森 有希・高橋 加奈(福井)
13回 平成 16年	沼津工業高専 (東海地区)	森 有希(福井) 2-0 杉田 千夏(東京都立航空)	森 有希・高橋 加奈(福井) 2-1 高橋 紗佳・円丁 由香利(沼津)
14回 平成 17年	長野工業高専 (関東信越地区)	山川 文香(石川) 2-1 高橋 佳澄(沼津)	畠野 沙亜耶・高橋 佳澄(沼津) 2-1 上江 美智子・高田 千夏(富山商船)
15回 平成 18年	舞鶴工業高専 (近畿地区)	山川 文香(石川) 2-0 畠野 沙亜耶(沼津)	畠野 沙亜耶・高橋 佳澄(沼津) 2-0 上江 美智子・高田 千夏(富山商船)
16回 平成 19年	高松工業高専 (四国地区)	田中 智絵美(福井) 2-0 四家 彩渚(福島)	山川 文香・北崎 麻実(石川) 2-1 福留 夏子・石井 あつみ(木更津)
17回 平成 20年	旭川工業高専 (北海道地区)	與儀 有希子(奈良) 2-0 矢野 未沙絵(松江)	四家 彩渚・馬上 春菜(福島) 2-1 與儀 有希子・寺岡 温子(奈良)
18回 平成 21年	有明工業高専 (九州沖縄地区)	岩下 華穂(有明) 2-1 山本 唯(鈴鹿)	山本 唯・藤田 瑞希(鈴鹿) 2-1 岩下 華穂・竹本 有里(有明)
19回 平成 22年	石川工業高専 (北陸地区)	黒木 沙織(都城) 2-0 山本 唯(鈴鹿)	山本 唯・山川 若菜(鈴鹿) 2-0 後藤 史津花・黒垣 帆南(大分)
20回 平成 23年	東京工業高専 (関東信越地区)	黒木 沙織(都城) 2-1 山本 唯(鈴鹿)	山本 唯・山川 若菜(鈴鹿) 2-0 後藤 史津花・黒垣 帆南(大分)
21回 平成 24年	松江工業高専 (中国地区)	黒木 沙織(都城) 2-0 矢野 未沙絵(松江)	山本 唯・山川 若菜(鈴鹿) 2-0 井戸 千歳・池内 莉紗(阿南)

回年	開 催 校	個人戦シングルス	個人戦ダブルス
22回 平成 25年	福島工業高専 (東北地区)	遠藤 梨央(茨城) 2-0 黒木 沙織(都城)	遠藤 梨央・竹村 美里(茨城) 2-0 加賀 礼美・黒川 璃弥(八戸)
23回 平成 26年	香川高専詫間キャンパス (四国地区)	黒木 沙織(都城) 2-1 遠藤 梨央(茨城)	吉積 沙瑛・池内 莉紗(阿南) 2-0 黒垣 帆南・光野 育恵(大分)
24回 平成 27年	熊本高専八代キャンパス (九州沖縄地区)	寺西 冴映(徳山) 2-0 笠井 真穂(有明)	瀧根 風香・吉積 沙瑛(阿南) 2-1 岡田 彩・春山 あすか(米子)
25回 平成 28年	岐阜工業高専 (東海地区)	岡田 彩(米子) 2-0 寺西 冴映(徳山)	岡田 彩・春山 あすか(米子) 2-0 瀧根 風香・吉原 千尋(阿南)
26回 平成 29年	木更津工業高専 (関東信越地区)	寺西 真紀(大島) 2-1 岡田 彩(米子)	瀧根 風香・森吉 瑛里子(阿南) 2-0 岡田 彩・春山 あすか(米子)
27回 平成 30年	大分工業高専 (九州・沖縄地区)	土橋 礼佳(秋田) 2-0 笠井 真穂(有明)	巽 葉菜・松田 悠里(神戸市立) 2-0 春山 あすか・原 望実(米子)
28回 令和 元年	宇部工業高専 (中国地区)	森吉 瑛里子(阿南) 2-1 瀧根 風香(阿南)	瀧根 風香・森吉 瑛里子(阿南) 2-0 上田 莉乃・松田 悠里(神戸市立)
29回 令和 2年	大阪府大高専 (近畿地区)	中止	中止
30回 令和 3年	仙台高専名取キャンパス (東北地区)	高井 咲音(石川) 1-0 真鍋 明依(新居浜)	高井 咲音・鳥井 雪乃(石川) 1-0 稗田 華子・宮内 優衣(阿南)
31回 令和 4年	阿南工業高専 (四国地区)		

全国高等専門学校テニス選手権大会の足跡

テニス競技専門部委員長 黒田 一寿

テニスの全国高専大会は、昭和 52 年に仙台で開かれた東日本大会を契機として始まりしました。テニスに情熱を注ぐ学生と、その活躍の場をつくってあげたいという先生方が手弁当で立ち上げた大会だったと聞いています。その後 40 年以上にわたって日本各地で開催され、四国で行われるのは 5 回目、徳島市では初めての開催となります。

歴史ある本大会ですが、当初女子種目はありませんでした。平成 4 年の第 15 回大会でオープン種目として初めて女子個人戦が実施され、第 18 回大会で正式種目として採用されています。女子団体戦の実施を要望する声もありましたが、地域によっては女子部員数が少ない高専も多く、全国大会の正式種目には採用されていません。しかし、やはりテニスに情熱を注ぐ学生と、男女平等にその活躍の場をつくってあげたいという先生方の声を受け、今回、開催校である阿南高専のご尽力により地区代表チームによる女子団体戦がオープン種目として実施されます。実現にあたって、各所への働きかけから要項の作成まで全てを整えてくださった阿南高専の原野先生に心より感謝申し上げます。多くの地区が個人戦代表選手による混成チームとして参加します。ぜひ交流を深めて頂きたいと思います。

新型コロナ感染症は依然として収束がみられず、第 7 波に入っている状況です。参加者に求める感染予防対策、試合方法の短縮、大会運営の簡略化など「いつも通りの全国大会」とは行かない点も多々あります。この困難な状況下で全国の選手・指導者を迎える準備を進めて頂いた主管校阿南高専の教職員の皆様、大会運営にご協力頂く地元徳島県テニス協会の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

選手のみなさんには、ぜひ一球一打に集中して、正々堂々の戦いぶりを貫いて欲しいと願います。そしてプレーに集中するためにも、求められている感染予防対策をしっかり理解し、守ってください。「高専大会の歌」にもあるように「規律の下に力を尽くす」スポーツマンシップ、観る者を感動させるような素晴らしい戦いを期待します。

回	年度	主管校	地区	主担当教官(員)	事項
	昭和 52			坂本	東日本大会開催
1	53	富山商船	東海北陸	留岡	選手とも自費参加
2	54	北九州	九州	中野	
3	55	鈴鹿	東海北陸	浜辺	
4	56	松江	中国	宇野	国体リハーサル大会を兼ねる 優勝旗・獅子奮迅像寄贈される
5	57	小山	関東信越	佐藤	
6	58	大阪府立	近畿	河田	資金集めの負担軽減、各高専分担金制定
7	59	高知	四国	今井	
8	60	旭川	北海道	中島・青村校長	北海道地区高専体育協議会との共催
9	61	都城	九州	宮崎	ここまで昭和ゴム・日本楽器製造が協賛
10	62	宮城	東北	加瀬	この年よりダンロップスポーツが協賛

回	年度	主 管 校	地 区	主担当教官(員)	事 項
11	63	石川	東海北陸	中村	日本テニス協会より富山商船が優秀団体賞、留岡が優秀指導者賞を受賞
12	平成 元	東京	関東信越	潮	専体協との共催となる 全国大会シード基準制定
13	2	豊田	東海北陸	赤木	
14	3	久留米	九州	中島	
15	4	茨城	関東信越	渡辺	女子個人戦をオープンで実施
16	5	米子	中国	長井	
17	6	八戸	東北	松橋	
18	7	奈良	近畿	阪部・大植	女子種目が追加される
19	8	熊本電波	九州	小松	
20	9	富山商船	東海北陸	中谷・古川・留岡	20 回記念大会
21	10	小山	関東信越	北城	福井高専 坂井正之が専体協表彰
22	11	弓削商船	四国	浜中	
23	12	函館	北海道	浜	
24	13	広島商船	中国	藤富	
25	14	仙台電波	東北	福地	長野高専 坂田裕介が専体協表彰
26	15	佐世保	九州	藤村	
27	16	沼津	東海北陸	若松・竹口	
28	17	長野	関東信越	宮尾	
29	18	舞鶴	近畿	船木	富山商船が優秀団体賞(日本テニス協会)受賞、 専体協表彰を受ける
30	19	高松	四国	徳永	
31	20	旭川	北海道	石井	富山商船が優秀団体賞(日本テニス協会)受賞
32	21	有明	九州沖縄	川瀬・田中	
33	22	石川	東海北陸	河合・北田	
34	23	東京	関東信越	黒田	福井高専が優秀団体賞(日本テニス協会)受賞
35	24	松江	中国	門脇	寺本嵩史(徳山)、黒木沙織(都城)、 山本唯・山川若菜(鈴鹿)が専体協表彰
36	25	福島	東北	篠木・菊地	
37	26	香川(詫間)	四国	鱈目	
38	27	熊本(八代)	九州沖縄	上土井	専体協 50 回記念大会、団体戦は出場枠を 16 校 に拡大して開催
39	28	岐阜	東海北陸	空	岐阜高専テニス部が「テニスの日特別賞」受賞
40	29	木更津	関東信越	嶋野	茨城高専 遠藤悠馬が全国高専連合会表彰
41	30	大分	九州沖縄	東木	
42	令和 元	宇部	中国	小泉	
43	2	大阪府立大	近畿	中田	女子地区対抗団体戦エキビジョンマッチ企画 新型コロナウイルス感染症の拡大により大会中止
44	3	仙台	東北	武田	
45	4	阿南	四国	原野	オープン種目として女子団体戦を実施
46	5	東京	関東信越		

獅子奮迅像（優勝杯）について



第1回大会が富山の地で産声を上げたのを記念して、第4回の国体リハーサル大会に花を添えるべく、永久保存の持回り品として、より立派なものをということで、元富山県テニス協会会長稲浪秀晴氏のお力添えにより、富山県を代表する高岡銅器産業、その中でも世界的な高級美術品製作会社として名高い、黒谷美術株式会社の黒谷他津雄社長の特別な御厚意により、獅子奮迅像を御寄贈いただき、全国の高専選手、役員一同深く感激いたしました。

なお、本像は日本芸術院会員、今は亡き北村西望氏の作による、きわめて格調高い、高価なものであります。

また、黒谷株式会社はあの有名な長崎の原爆記念像等、日本の代表的な記念像のほとんどを製作され、日本国内のみならず海外でも高く評価され、日本美術工芸品のすばらしさを認識させる大きな役割を果たしてこられました。

このようなすばらしい像（優勝杯）を争って、それにふさわしい獅子奮迅の熱戦を展開され、本大会が益々発展していくことを祈り、ここに獅子奮迅像の紹介といたします。

（元全国高専テニス部委員長 留岡記）

優 勝 旗



第4回大会（昭和56年）松江高専を主管校として、昭和57年度島根国体のリハーサル大会としての開催を記念して、昭和ゴム㈱より寄贈された豪華な優勝旗。

テニス競技会場案内図

会場：大神子病院しあわせの里テニスセンター 徳島市大原町大神子7-1 TEL 088-662-6030

アクセス：徳島駅よりタクシー約30分

徳島バス13系統 平日（7:55 徳島駅前④のりば～8:24 大神子テニスセンター前）



ストリング：会場内（ダンロップ） 8月23日（火）午後から25日（木）試合終了まで
 一般店舗 南海テニス 徳島県徳島市南出来島町1丁目34
 追加料金による当日中の即張り対応あり
 営業時間10:00～20:00（日曜のみ18時まで）

宿泊先：ホテルグランドパレス徳島 徳島市寺島本町西1-60-1 088-626-1111
 ホテル千秋閣 徳島市幸町3丁目55番地 088-622-9121
 阿波の国・昴宿よしの 徳島県徳島市一番町3-18 088-654-2255

【医療機関等について】

応急処置等は開催校で対応しますが、その後は当該校でお願いします。参加者は必ず健康保険証（原本）を持参してください。

医療機関を受診される（された）場合は、必ず本部へご報告ください。

■ 宿泊先周辺

医療機関名	診療科	住所	電話番号	備考
横井内科クリニック	内小	徳島市かちどき橋 1 丁目 4 0 - 1	088-657-0188	発熱の方は当院には入れません 当院到着時に車内から電話連絡してください。
真鍋医院	内小皮	徳島市下助任町 3 丁目 1 2 - 1	088-652-9686	受診の前に必ず電話連絡をして下さい。 また、当院到着時には車内から電話連絡してください
徳島健生病院	内外整眼脳	徳島市下助任町 4 - 9 - 1	088-622-7771	受診の際には事前に必ず電話連絡が必要（完全予約制）中学生以下 の受入れ不可症状がない確認等の為の検査は対応不可
助任診療所	内小整皮	徳島市助任本町 3 丁目 2 0 番地	088-622-8070	発熱、コロナ疑いの方は、別の入り口より入っていただきます。 受診前に電話連絡してください。
徳島クリニック	内小眼耳外	徳島市昭和町 1 - 1 6	088-622-7712	電話予約にて受付。 到着時に車内から電話連絡してください。
木下ファミリークリニック	内皮	徳島市昭和町 4 - 2 2 - 8	088-652-1045	
沖の洲病院	内外整脳	徳島市城東町 1 丁目 8 番 8 号	088-622-7111	当院到着時に車内から電話連絡してください。お車で来られない 方、携帯電話をお持ちでない方は玄関のインターフォンを押して ください。
虹の橋病院	内外整	徳島市中島田町 3 丁目 6 0 番地 1	088-633-0800	事前にお電話でご予約の上、受診をお願いします。 9:00～12:30 14:00～18:30
名手耳鼻咽喉科	耳	徳島市東大工町 1 - 2 3	088-652-3387	電話予約してから受診してください。
田岡病院	内外整脳皮	徳島市万代町 4 丁目 2 番地 2	088-622-7788	来院される際は、必ず、事前にお電話にてご連絡をお願い致しま す。事前連絡がない場合、受診ができない事があります。来院さ れる際は、マスク着用の徹底、手洗いやアルコール消毒等の手指 衛生等へのご協力をお願い致します。発熱等の症状がなく、コロ ナ感染が陰性である事の証明を目的とした対応は行っておりませ ん。
徳島市民病院	内小外整泌形成耳皮 眼脳外	徳島市北常三島町 2 丁目 3 4 番地	088-622-5121	来院前に電話連絡をお願いします。 なお、市民病院では、他の医療機関からの紹介状 をお持ちでない 患者様につきましては、保険診療 の自己負担金の他に、初診時選 定療養費(5500円) をいただいております。

■ 大会会場周辺

医療機関名	診療科	住所	電話番号	備考	会場からの 所要時間（車）
博愛記念病院	内	徳島市勝占町惣田 9	088-669-2166	当院到着時に車内から病院代表番号（088-669- 2166）へ電話連 絡してください。	11分
じぞうばし内科外科	内外	徳島市西須賀町中須 1 3 - 2	088-669-2121	当院到着時に自家用車内から電話連絡してください。	12分
美馬内科クリニック	内	徳島市大原町千代ヶ丸 1 2 7 - 1	088-677-5171		7分
リハビリテーション大神子 病院付属大原クリニック	内整 (金は整のみ)	徳島市大原町余慶 1 - 1	088-676-2221	未就学児不可	5分
庄野耳鼻咽喉科医院	耳 休診：木	小松島市大林町字高橋 5 5 番地	0885-37-3341	必ず、電話予約してから受診してください。また、当院到着時に 車内から電話連絡してください。	21分
江藤病院	内整皮	小松島市大林町字北浦 2 1 番地 1	0885-37-1559	発熱や呼吸器症状がある、または新型コロナウイルス感染症を心 配される方は、電話をしてから受診してください。	19分
マスクット内科循環器科ク リニック	内	小松島市横須町 1 1 番 5 3 号	0885-33-1100	必ず電話予約してから受診してください。	14分
徳島赤十字病院	内小整脳耳目眼形成 皮外 24H小Dr待機	小松島市小松島町字井利ノ口 1 0 3 番地	0885-32-2555	他の医療機関からの紹介状 をお持ちでない患者様につきまして は、保険診療 の自己負担金の他に、初診時選定療養費(5500円) をいただいております。	11分

■ タクシー会社

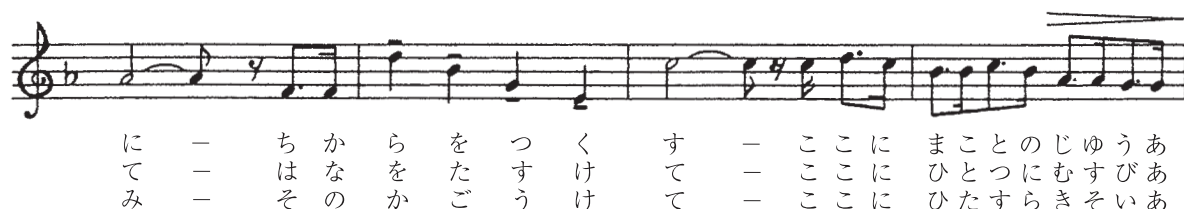
名称	電話番号
金比羅タクシー（徳島市）	088-622-1693
城南タクシー（徳島市）	088-652-0576
共栄タクシー（小松島市）	0885-33-1000
日峯タクシー（小松島市）	0885-33-1111

全国高専体育大会の歌

山口 誓子 作詞

大橋 博 作曲

行進曲



一、若人^{わこうじ}吾等^も

規律^{きりふ}の下に

力を尽くす

ここにまことの

自由あり

栄えあるスポーツ

栄えあるスポーツ

二、若人^{わこうじ}吾等^も

花を咲かせて

花を援^{たす}けて

ここに一つに

結び合ふ

親しやスポーツ

親しやスポーツ

三、日出づる国の

青き山脈^{やまなみ}

その加護^{かご}受けて

ここにひたすら

競い合ふ

美しスポーツ

美しスポーツ



選ばれるトーナメント品質。

60年以上に渡り、数多くの国内主要大会で使用されている「ダンロップ フォート」。

そして、全豪オープンを支える「ダンロップ オーストラリアン オープン」。

このダンロップを代表する2つの試合球は、トーナメントでの使用を前提に、厳格な品質管理体制で、1つひとつのボールに高い品質が作り込まれています。

そんな試合球に与えられた使命は、大会のグレードやプロ・アマに関わらず、つねに安定したパフォーマンスとフィーリングをプレーヤーに提供すること。

たった1つのボールの良し悪しが勝敗を左右するトーナメントの世界で、いつも安心してプレーに集中できる均一性を究めた試合球として、ダンロップは選ばれ、国内や海外での数多くのトーナメントを支えています。

信頼に応え続けるスタンダードな試合球
「ダンロップ フォート」

全豪オープンを支える大会使用球
「ダンロップ オーストラリアン オープン」



ITF[®]
Approved
APPROVED BY J.T.A.



ITF[®]
Approved
APPROVED BY J.T.A.



ダンロップ テニスボール
アドバイザー スタン
松岡修造



「ダンロップ オーストラリアン オープン」が女子テニス国別対抗戦の大会使用球に採用。

1963年に創設された女子テニス国別対抗戦「フェドカップ」が女子テニス界のレジェンドであるビリー・ジーン・キング氏の名を冠した大会名に変更。新しい大会名は「ビリー・ジーン・キング・カップ」。2021年、ダンロップはオフィシャルボールサプライヤーとして2年ぶりに開催された同大会のサポートを開始しました。

SDGs達成に向けて、「ダンロップ フォート」は持ち運びやすく、CO2削減にも寄与。

「ダンロップ フォート」のパッケージに採用されているPET容器は、ボール本体を除く容器の重量が以前のスチール缶に比べて約40%軽く、1ケース(5ダース)あたりの総重量では約1.3kgの軽量化を実現しています。これにより持ち運びやすく、トラックなどによる製品輸送時のCO2削減にも寄与。ダンロップは持続可能な社会の実現に向けて、地球環境に配慮した取り組みを継続的に推進しています。

販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41 お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 ※平日のみ)

製造元 住友ゴム工業株式会社

△ 開缶時、開缶後は切り口で指をケガする恐れがありますので、缶のフタや缶の内側に直接手を触れないでください。

ダンロップのラケットスポーツの公式ホームページへアクセス！
公式 SNS ページもご覧いただけます。

